

プランクトン調査結果のお知らせ

平成26年6月25日、午前10時から野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で9,600cells/ml確認され、被害が想定される濃度を越えていました。すでに被害が出ているようですので、餌止めを行うなど十分に慎重な養殖管理をお願いします。

※当該プランクトンは上下に移動(日周鉛直移動)するため、午前中に潮色が良くても午後に着色する可能性があります。また、潮流や風でも移動し、集積する可能性があります。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

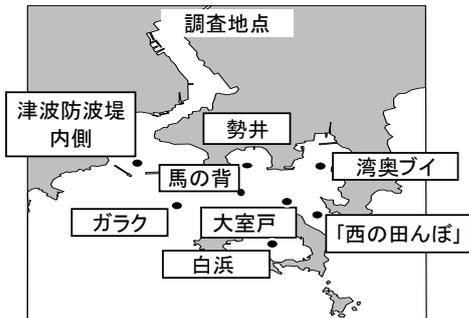
表 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	
湾奥ブイ	0m	2	
	2m	2	
	5m	7,300	
	8m	360	
「西の田んぼ」	0m	560	
	2m	7,700	
	5m	1,000	
	8m	140	
大室戸	0m	3,000	
	2m	7,000	
	5m	2,800	
	8m	1,070	
白浜	0m	70	
	2m	440	
	5m	3,750	
	8m	610	

		カレニア・ミキモトイ	
馬の背	0m	4,900	
	1m	9,600	
	2m	5,050	
	5m	2,500	
	8m	1,100	
ガラク	0m	470	
	2m	2,300	
	5m	6,900	
	8m	1,525	
勢井	0m	5	
	2m	14	
	5m	1,217	
	8m	2,100	

漁業被害が想定される細胞密度

●カレニア・ミキモトイ(へい死)：数百～数千cells/ml



「プランクトン調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>